

ごみゼロ新聞

発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 ☎0868-22-8255

守りましょう

スプレー缶・カセットボンベの 出し方のルール

不燃ごみに、中味の残っているスプレー缶やカセットコンロのガスボンベが混じっていると、収集車両の火災原因になるなど大変危険です。

安全のため、そして、大切な資源をごみにしないため、出し方のルールを必ず守ってください。

正しい出し方

中身を使い切る

- スプレー缶は「ガス抜きキャップ」で出し切る。「ガス抜きキャップ」が無い場合は、スプレーボタンを押して完全に出し切る。
- カセットボンベには「ガス抜きキャップ」が付いていないので、必ず中身を使い切る。

使い切れずに中身が残っているスプレー缶は、
風通しの良い火気のない屋外で、
新聞紙などに吹き付けるなどして
使い切ってください。



資源化物「缶」のかごに入れる



スプレー缶・カセットコンロの
ガスボンベは、必ず中身を出し切ってから
資源化物「缶」に！ ですね!!

缶を手で振って、
「シャカシャカ」など
音がしたら、まだ中身が
残っています。



キャップを使って ガス抜きをするタイプ

ガス抜きキャップの
形状、使い方は、商
品によって異なりま
す。商品に記載され
ている使い方を確認
してくださいね。



爪楊枝を使って ガス抜きをする タイプ

必ずしも缶に穴を開け
る必要はありませんが、
もし、穴をあけるなら、
風通しの良い火気のない
屋外で!!



活用してみませんか 小型家電リサイクル

市では、今年7月1日から小型家電リサイクルの実証事業を行っています。ところで、小型家電リサイクルってどんな仕組みなのでしょう？ 環境事業所で教えていただきました。

小型家電リサイクル ってなに？



携帯電話やデジカメなどの電子機器には、レアメタルや金、銅などの貴重な金属が使われていますが、その多くは資源として再利用されずに、廃棄されたり不法に輸出されたりしています。これらの貴重な金属を多く含む電子機器（小型家電）を回収し、リサイクルするしくみが小型家電リサイクルです。



市役所本庁1Fの回収ボックス

どこで 回収しているの？



小型家電の回収ボックス（緑色）を市内9カ所に設置しています。

イオン津山店・グリーンヒルズ 津山リージョンセンター・
ヤマダ電機テックランド 津山店・リユースプラザ津山「くるくる」・
市役所本庁1F・各支所（加茂・阿波・勝北・久米）

ただし、入れて良いのは、投入口（35cm×20cm）に入る小型家電です。



回収された小型家電は どうなるの？



市が回収した後、国の許可を受けた回収業者に引き渡します。
その回収業者を通じ、国内のリサイクル事業者などによって、再資源化・貴金属の回収が行われます。

注意してください!!

家電リサイクル4品目（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）は、販売店が指定引取場所（日本通運㈱岡山支店津山営業所）で処理してください。（リサイクル料金が必要です。指定引取場所で処理する場合は、事前に郵便局でリサイクル券を購入してください。）



こんなものをボックスで回収しています



さっそく
ボックスの中
に入っていたもの

ごみ減量やリサイクルの推進とともに、
不用品の排出先の選択肢が広がりますね。
みんなで、この制度を活用していきましょう!!



違法な回収業者に出さないようにしましょう

家庭から出る廃家電などの廃棄物を収集・運搬するには「一般廃棄物処理業」の許可が必要です。許可を得ていない業者が収集したものは、一部中古品として転売されるものもありますが、不法投棄、不適正な処理や管理により環境汚染や健康被害が懸念されています。

ごみゼロ新聞調査隊が行く
その2

缶・びんの拠点回収が始まって 10年経ちました!!

ウエストランドとイオン津山店での「缶・びん・ペットボトル」の拠点回収は、平成16年4月から始まりました。みなさんの缶・びん・ペットボトルの分別排出の習慣の定着にも、一役買っていると思います。夏季は特に回収量が多いと聞いています。調査隊は、その様子を見てきました。



イオン津山店



ウエストランド

すごい量の缶
やペットボトル
でした!



お店の人が
掃除や片づけを
されていました。
お疲れ様です。

びんのカゴの中に、フタがついたままのもの、
中身が残ったもの、陶磁器まで入っていました。
分別されてないと整理が大変!



店頭の食品トレーの回収ボックスに食べ残し
の弁当ガラや汚れたもの、トレーでないもの
もありました… どうして?



掲
示
板
報

第48回 ガレージセール

とき : 平成26年11月16日(日) 午前10時15分~午後2時

ところ : ソシオ一番街他商店街一帯

連絡先 : ソシオ一番街事務局 ☎22-7654 (午前10時~午後4時 日・火は除く)

ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』

津山市環境事業所 Tel 22-8255 Fax 23-7055
E-mail : gomizero@city.tsuyama.okayama.jp

